

青少年のための科学の祭典 2024 全国大会
実施報告書

公益財団法人 日本科学技術振興財団

□大会名：青少年のための科学の祭典 2024 全国大会

□期 日：2024 年 7 月 27 日（土）～7 月 28 日（日） 9：30～16：00

□場 所：科学技術館 1 階イベントホール、屋外

□主 催：公益財団法人 日本科学技術振興財団

□共 催：「青少年のための科学の祭典」全国大会実行委員会

□後 援：文部科学省／経済産業省／東京都教育委員会／神奈川県教育委員会／
千葉県教育委員会／埼玉県教育委員会／茨城県教育委員会／全国科学館連携協議会／
全国科学博物館協議会／NHK／日本物理教育学会／一般社団法人日本生物教育学会／
日本地学教育学会／日本基礎化学教育学会／一般社団法人日本科学教育学会／
一般社団法人日本理科教育学会／一般社団法人日本地質学会／
一般社団法人日本生物物理学会／一般社団法人日本物理学会／
公益社団法人応用物理学会／公益社団法人日本化学会／一般社団法人日本機械学会／
公益社団法人日本アイソトープ協会／一般財団法人日本私学教育研究所／
公益社団法人日本植物学会／公益社団法人日本動物学会／
公益社団法人日本天文学会／公益社団法人日本工学会／一般社団法人電気学会／
日本エネルギー環境教育学会／朝日新聞社／毎日新聞社／読売新聞社／
日本経済新聞社／産経新聞社

□協 賛：中外製薬株式会社／電機・電子・情報通信産業経営者連盟／
公益財団法人東レ科学振興会／一般社団法人日本鉄鋼連盟／株式会社リコー／
科学技術学園高等学校

□助 成：独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」

□出展・運営協力企業・団体：

アドバンテック東洋株式会社／株式会社 NHK エンタープライズ／株式会社大橋製作所
メタル事業部／株式会社関東技研／原子力発電環境整備機構／セミの抜け殻しらべ市
民ネット／電気事業連合会／電機・電子・情報通信産業経営者連盟／東京電力ホール
ディングス株式会社／公益財団法人東レ科学振興会／奈良県立西和清陵高等学校／株
式会社ナリカ／一般財団法人日本鯨類研究所／国立研究開発法人日本原子力研究開発
機構／一般社団法人日本自動車工業会／一般社団法人日本自動認識システム協会／一
般社団法人日本鉄鋼連盟／日本電子株式会社／一般社団法人日本風力エネルギー学会
／復興庁／株式会社リコー／国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構／ロート製
薬株式会社／読売新聞社／宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校／京都市立西京高等学校附属
中学校／大分県立大分上野丘高等学校／大妻嵐山高等学校／関東学院六浦高等学校／
鹿児島県立錦江湾高等学校／大妻女子大学／埼玉県立越谷北高等学校／埼玉県立坂戸
高等学校／栃木県立佐野東高等学校

□実施概要

青少年が科学の基礎からその発展内容まで体験、学習できるように、全国から募集した優れた理科実験を得意とする個人の方の出展から、産業技術や先端科学に繋がる実験として、企業や研究所などの団体出展まで、幅広い出展内容となった。また、日本学生科学賞中央最終審査会に出品した中学校や高等学校 6 校が研究内容の出展とプレゼンテーションを実施した。

実験内容は科学の各分野（物理・化学・生物・地学・数学・エネルギー等）を網羅する多彩な内容で構成し、小学生、中学生、高校生から大人まで充分楽しみながら、科学についての理解を深めていただいた。また、2022 年度に引き続き 4 歳から小学 2 年生までを対象としたプログラムを 2 出展実施し、より多くの子どもたちが科学に興味関心をもち参加した。

なお、出展数は個人出展 20 と企業団体出展 40（うち、日本学生科学賞 6 校）、合計で 60 となった。

（１） 個人出展内容の一覧

1	埼玉県	茂串圭男	ガラスのペンダントを作ろう
2	新潟県	小島章子	六角形は強い！ ハニカムボールを作ろう！
3	大阪府	辻田いづみ	都会のコケでミニコケテラリウムを作ろう！
4	静岡県	谷俊雄	くねくねドラゴンをつくろう
5	神奈川県	関孝和	火薬を使わない 新・線香花火を作ろう
6	山口県	松村浩一	「らせん」の不思議 ―回転運動で右左―
7	愛知県	長坂裕一	シャボン膜の不思議
8	愛知県	伊藤広司	バランス人形 アルクサウルスを作ろう
9	奈良県	米田敬司	いろいろな貝の標本づくり ―色と形を比べてみよう―
10	神奈川県	市江寛	シャカシャカすると色が変わる液体 ―液体信号―
11	静岡県	切畠和宏	水を入れると字が現れる？ らせんが動く！
12	韓国	イ・ドンジュン	バランスおもちゃ（テンセグリティ構造）を作ろう
13	東京都	河野晃	土の中の生き物さがし
14	千葉県	岩崎正彦	メダカを卵から育てよう！
15	岡山県	高橋京子	ウミホタルを光らせてみよう
16	青森県	鳴海博史	なんだこの見え方は？ ―錯視の不思議―
17	福岡県	湯元桂二	おもしろい木のおもちゃ集合
18	千葉県	齋藤雅行	科学の不思議を体験しよう ―カラフルな人工カプセルを作ろう！―
19	東京都	今宮則子	海の不思議 ―海水の中に沈む海水―
20	東京都	籾内明日佳	葉脈から見る植物図鑑

（２） 団体出展内容の一覧

1	一般社団法人日本自動車工業会	集まれ、キッズエンジニア！―空気の抵抗って何？―
2	一般社団法人日本自動車工業会	空力ボディー クルマにはたらく空気のチカラ
3	一般社団法人日本自動車工業会	未来を創造する、はたらくクルマ。
4	一般社団法人日本自動車工業会	自動車のものづくり体験-ボルト締めと塗装-

5	一般社団法人日本自動車工業会	電動工具を使ったボルトの締め付け体験—いろいろな締め付け方を体験してみよう—
6	一般社団法人日本自動車工業会	砂型鑄造職人の見習い体験—世界に一つだけのキーホルダーづくり—
7	一般社団法人日本自動車工業会	取り出せない3重のキューブキーホルダーをつくろう！
8	一般社団法人日本自動認識システム協会	IC タグやバーコードを体験しよう！
9	原子力発電環境整備機構	体験しよう！地層処分—サラサラねんどのふしぎ—
10	一般社団法人日本鉄鋼連盟	缶バッジをつくろう
11	株式会社 NHK エンタープライズ	アイデア対決！小学生ロボコン体験ブース
12	株式会社関東技研	霧箱で色々な自然放射線を見たり止めたりしてみよう
13	株式会社ナリカ	いろんな色をつくってみよう—光と色のひみつ—
14	ロート製薬株式会社	まるでイクラ？目薬の成分でふしぎ実験
15	一般社団法人日本風力エネルギー学会	ペットボトル・LED 風車をつくって風力発電のしくみを知ろう！
16	公益財団法人日本科学技術振興財団 / 富山大学教育学部	砂鉄あそび—幼児の科学体験—
17	一般財団法人日本鯨類研究所	大きなほ乳類 クジラを知ろう！
18	公益財団法人日本科学技術振興財団 / 富山県黒部市立清明中学校	輪ゴム遊び—幼児の科学体験—
19	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構	ミネラルウォーターの味が違うって本当？ みんなで理由を考えよう！
20	アドバンテック東洋株式会社	飲み物に使われている色素を濾過しよう
21	日本電子株式会社	電子顕微鏡でミクロの世界を探検しよう！
22	電機・電子・情報通信産業経営者連盟	電動タケトンボ —モーターを使いこなそう—
23	公益財団法人日本科学技術振興財団	第 65 回科学技術映像祭 入選作品上映
24	東京電力ホールディングス株式会社	ふわふわボンテンで分子模型づくり —空気・水・トリチウム水—
25	電気事業連合会 / 公益財団法人日本科学技術振興財団	宇宙線についてプラネタリウム・箱庭で学ぼう
26	復興庁	身の回りの放射線から復興について考えてみよう
27	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	—光の色の不思議にせまる— 色が変わる手作りステンドグラス工作
28	電気事業連合会 / 公益財団法人日本科学技術振興財団	SDGs とエネルギー —省エネ(節電)について考えよう—
29	電気事業連合会 / 公益財団法人日本科学技術振興財団	エネルギーの大変身！—しゃかしゃか発電器をつくろう—
30	電気事業連合会 / 公益財団法人日本科学技術振興財団	カエル研究所の電気エネルギー実験

31	セミの抜け殻しらべ市民ネット	セミの抜け殻しらべ
32	公益財団法人東レ科学振興会／奈良県立西和清陵高等学校	コロイドのふしぎ—墨のひみつ— 身近なコロイドに触れてみよう
33	株式会社大橋製作所 メタル事業部	立体グラフ「数案アート」を作ろう
34	株式会社リコー	360 度カメラとあそぼう！

(3) 第 67 回日本学生科学賞最終審査会出場研究発表の一覧(ブース・ステージ)

1	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	クラウンはどうなっちゃると 2 年目の挑戦
2	京都府京都市立西京高等学校附属中学校	ヌマチチブの記憶と個体識別能力 威嚇行動の変化に基づく検証
3	大分県立大分上野丘高等学校	マグヌスコップの流体力学
4	大妻嵐山高等学校	メチレンブルーによる可逆的な光化学反応
5	関東学院六浦高等学校	宇宙農業に向けた LED 水耕栽培 「白菜」における結球に必要な波長条件の検討
6	鹿児島県立錦江湾高等学校	B S アンテナで局地的豪雨予測

□来場者数

7 月 27 日 (土)	5,873 人
7 月 28 日 (日)	6,910 人
総 計	12,783 人

□参加スタッフ (延べ人数)

実験演示講師	40 人
実験補助スタッフ	177 人
看護師	2 人
企業・団体出展	434 人
実行委員・事務局	87 人
計	740 人

□製作物

- ・ 実験解説集：B5 版／表紙 4C・中 1C／82 ページ／製作部数：3,800 部
- ・ 会場案内：A4 版／両面白黒／製作部数：4,000 部
- ・ ポスター：B3 版 (縦)／4C／製作部数：9,100 枚
- ・ チラシ：A4 版／表 4C・裏 1C／製作部数：102,000 枚

□広報活動

1. 広報資料製作用途

◇ポスター：B3 版

○学校関係 (東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県内の小・中・高校全校)

- 公共施設等を中心に配布
- 全国の都道府県教育委員会、全国科学館連携協議会および全国科学博物館協議会加盟館
- 後援、協賛等団体
- 科学技術館および関係先に配布、掲示

◇チラシ：A4 版

- 学校関係（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県内の小・中・高校全校）
- 公共施設等を中心に配布
- 全国の都道府県教育委員会、全国科学館連携協議会および全国科学博物館協議会加盟館
- 後援、協賛等団体
- 科学技術館および関係先に配布、掲示
- 出展演示講師を中心に配布

2. パブリシティ

- ◇雑誌：・関東東北じゃらん 2024 年 7 月号
- ◇Web：・電子版 Newton 2024 年 6 月 26 日
- ・PR TIMES 2024 年 7 月 2 日